

令和4年度（第12回）日本塑性加工学会 東京・南関東支部賞

受賞候補者募集要綱

JSTP Tokyo / Minami Kanto (T-MK) Chapter Awards

I. 賞の種類と対象：

1. 技術開発賞^{1), 2)} (Innovative Technology Award):

塑性加工の分野における優れた業績で独創性のある特定の技術または材料・機械・製品等を開発した支部の会員に褒章を与える。ただし、受賞対象の内容が公開できるもの。産学共同研究による技術開発が望ましい。

2. 奨励賞 (Young Researchers and Engineers Award):

塑性加工分野における技術に関して着実な進歩が見られ、将来に活躍が期待される新進気鋭の当支部に所属する正会員または賛助会員に所属する個人に褒賞を与える。受賞者の年齢は原則として35歳までが望ましい。

3. マイスター賞 (TP Gold Meister Award):

長年にわたり卓越した顕著な技能により塑性加工技術の発展に貢献した当支部に所属する正会員または賛助会員に所属する高度技能者個人に対して、褒賞を与える。

4. 貢献賞 (Distinguished Contribution Award):

当支部の活動・運営および活性化に多大な貢献が認められる支部の会員に対して、褒賞を与える。

注1) 2018年度以降、本受賞者は学会本部の学会賞に推薦されることがある。

注2) 各年度に開催される当支部主催の賛助会員技術発表会への発表応募者のうち、希望者は支部賞の受賞候補者となる。

II. 審査および表彰の方法：

審査のうえ、賞状と賞牌を贈る。審査は日本塑性加工学会 東京・南関東支部において書類審査により行い（実地視察する場合がある）、贈賞は令和4年4月（予定）に開催する支部総会の際に行う。

III. 応募方法：

公募と推薦によるものとし、推薦または本人からの申請による。応募書類は、支部ホームページ (<http://skanto.jstp.jp/>) の「令和4年度（第12回）東京・南関東支部賞受賞候補者募集」の「支部賞 推薦・申請書」をダウンロードし、必要事項を記入・捺印のうえ、後述の提出先まで、原則としてE-mail（最大メールサイズは5MB以下）でご提出下さい。

IV. 応募の要件：

以下の会員要件を満足することが必要である。但し、本年度本部の学会賞に申請するものは除く。

賞の種類	応募時の会員要件	受賞時の会員要件
技術開発賞	—	当支部に所属する正会員または賛助会員。 なお、受賞者、受賞団体の所属機関が複数の場合、受賞代表者は支部に所属のこと。
奨励賞	—	当支部に所属する正会員または賛助会員に所属する個人。
マイスター賞	—	当支部に所属する正会員または賛助会員に所属する個人。
貢献賞	団体の場合は賛助会員または筆頭者が正会員。個人の場合は正会員。	当支部に所属する正会員または賛助会員。

V. 提出書類：次の書類を E-mail で提出して下さい。

提出書類は1件について、**電子書類1通（5MB以下）**とします。詳細は支部ホームページの「日本塑性加工学会 東京・南関東支部賞 応募書類の作成について」をご参照下さい。

- ①当支部指定の「推薦・申請書」
- ②成果説明書（別紙参照）
- ③発表論文・特許リスト

VI. 提出締切日：令和4年1月19日(水)

VII. 提出先（電子メール提出）：

東京・南関東支部 事務局

東京都立大学 システムデザイン学部 楊研究室

藤沢 浩子

fujisawa●tmu.ac.jp（●を@に変えてください）

日本塑性加工学会 東京・南関東支部賞 応募書類の作成について

一般社団法人 日本塑性加工学会
東京・南関東支部
支部賞選考委員会

I. 書類の作成方法

技術開発賞、奨励賞、マイスター賞および貢献賞（共通）

- ① 指定された「推薦・申請書」[ダウンロード](#)（所定様式）
- ② 「成果説明書」（様式自由 A4 2枚以内）
 - 1) **技術開発賞および奨励賞**では、例えば、以下の(a)から(g)の項目を踏まえ、成果をよく理解できるように具体的にわかりやすく記して下さい。
 - (a) 研究・開発の狙いとその背景
 - (b) 既存の研究結果や技術の問題点
 - (c) 研究・開発を通して得られた新しい知見
 - (d) 開発された技術、機械、または設備の長所や従来のものとの相違点
 - (e) 新たに可能となった事項あるいは解決された点
 - (f) 生産実績またはそれらの販売実績
 - (g) 関連する分野あるいは業界に与える影響
 - 2) **マイスター賞および貢献賞**では、A4用紙 2枚以内で、業績内容がよく理解できるように作成してください。
- ③ 対象業績に関する発表論文、特許などについてはそれぞれのリストとともに、それらの代表的なものを電子ファイル（ex: pdf など）で添付して下さい。